

宴会 たべきり キャンペーン

幹事さん！「たべきり応援幹事」として、
食べ残しの出ないエコな宴会を演出してみませんか？

たべきり応援幹事 心得

全部
できたら
名幹事！

予 約 編

一、お店を予約する時は
参加者の年齢層や男女比 会の趣旨などを
お店の人に伝えましょう

※お店は、顔ぶれに合わせたお料理を考えています

当 日 編

一、宴会開始時に「残さず食べよう」と呼びかけて
食べ残しが出ないようにしましょう

※裏面の呼びかけ例を参考にしてください

一、大皿にちよつとずつ残ったお料理は
食べられる人に勧めましょう

※信州人の一個残しは「もったいない」です

一、お開き前(中締め前)には「有るを尽くこつ」
食べきるよう呼びかけましょう

※裏面の呼びかけ例を参考にしてください

裏面に
呼びかけ例
があるよ。

「もったいない 食べるよろこび 考えよう」

(食べ残しを減らそう県民運動応援メッセージ 中学生の部 入賞作品) しあわせ信州



☆宴会開始時(乾杯の後など)の呼びかけ例

ご出席の皆様にお願ひ申し上げます。

私は「食べ残しを減らそう県民運動」に賛同し、「たべきり応援幹事」として、お料理を
残さず食べることを皆さんにお願ひしたいと思います。

本日は、お料理を充分にご用意しました。お酌に回る前に、お席に着き、ごゆっくりお召
し上がりください。

☆お開き前(中締め前)の呼びかけ例

そろそろ、万歳(締め、お開き)となりますが、その前に、皆様もう一度始めの席にお戻り
ください。

テーブルの上にはまだまだお料理が残っております。

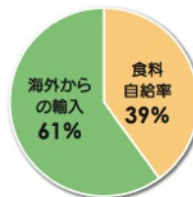
有るを尽くして、気持ちよくお開きにしましょう。



食べ残しを減らそう県民運動とは…

長野県では食品の廃棄を減らそうと、県民運動として呼びかけを行っています。
また、県内各地域の「食べ残しを減らそう」協力店がこの取組に参加しています。

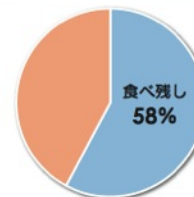
日本の食料と食品廃棄



食用向け農林水産物
(国内・外から調達)
推計8,400万ト/年

↓
食品廃棄物
推計1,800万ト/年
(うち、食品ロス 500~800万ト)

飲食店等での「食品ロス」発生要因



半分以上が
食べ残し！

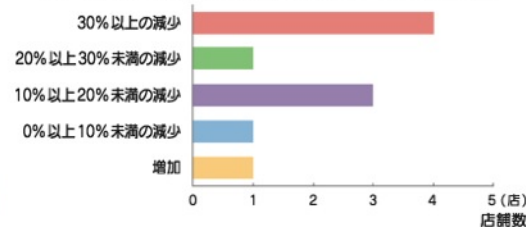
食品ロス：本来食べられるにもかかわらず捨てられているもの
※出典：H24.10 農林水産省「食品ロスの削減に向けて」、
H20.9.26 農林水産省「外食・中食産業における食品ロスについて」より作成

モニタリングの実施成果より

平成24年度に、県内10店舗の飲食店や宿泊施設
で、食べ残しを減らすための取組前後の宴会それ
ぞれ約7回分の料理提供量や食べ残し量について計量
を行いました。

その結果、食べ残しを減らすための取組により食
べ残しを減らすことができることが確認できました。

食べ残しを減らすための取組後の食べ残し量の増減



ポイント▶ お客様とお店との協力により、
食べ残しを減らすことができます！